

# 第73回全国植樹祭いわて2023

## 協賛のお願い



大会シンボルマーク

令和5年(2023年)春季に、岩手県で全国植樹祭が開催されます。

岩手県では、昭和49年(1974年)5月に、昭和天皇・皇后両陛下に御臨席を賜り、旧松尾村(現八幡平市)で開催された第25回大会以来、49年ぶり2回目の開催となります。

今回の全国植樹祭では、森林や緑の大切さに加え、東日本大震災津波被災地への復興支援に対する感謝や復興の姿を発信していきます。

### 【大会テーマ】

『緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から』

### 【開催理念】

- 1 県民総参加による森林づくりと、森林資源の循環利用を推進します。
- 2 森林の恩恵を県内外にアピールし、健全で豊かな森林を次の世代へ引き継いでいきます。
- 3 世代を越え県を越え全国の皆様が参加できる全国植樹祭にします。
- 4 感謝の気持ちを込めて東日本大震災津波からの復興の姿を国内外へ発信します。

2016年の「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」や2019年の「三陸防災復興プロジェクト2019」など、これまでのつながりを生かしながら、この趣旨に賛同する企業や団体の皆様と協働・連携した開催としていくことを目指しています。

つきましては、第73回全国植樹祭いわて2023開催の趣旨に御理解と御賛同をいただき、温かい御支援をよろしくお願い申し上げます。

### 【第73回全国植樹祭いわて2023】

開催時期：令和5年(2023年)春季(1日)

※令和4年夏頃に開催日が決定します。

開催場所：高田松原津波復興祈念公園(陸前高田市)

開催内容：式典行事(天皇皇后両陛下によるお手植え等)、植樹活動(招待者等)

詳しくは、公式ホームページをご覧ください



昭和49年の第25回岩手大会の様子



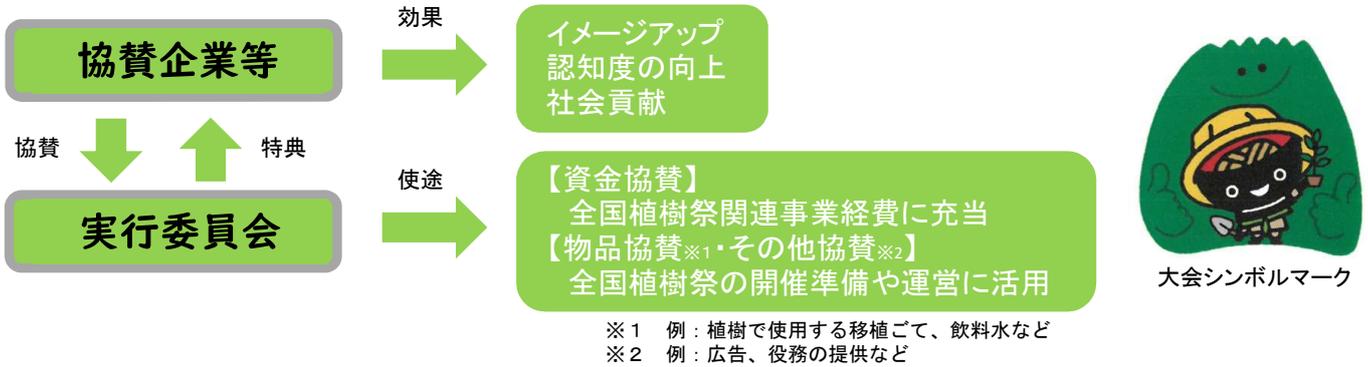
令和元年の第70回愛知大会の様子



岩手県が進める森林学習の取組

# 協賛制度のご案内

「第73回全国植樹祭いわて2023」の成功に向け、企業や団体の皆様からの御支援（協賛：協賛金、物品の提供、役務の提供など）により開催を支える制度であり、企業イメージや認知度向上、社会の一員として環境への配慮などの姿勢を示すことができます。



## 特典

協賛の特典は、以下のとおりとなります。

区分	200万円以上	100万円以上 200万円未満	30万円以上 100万円未満	10万円以上 30万円未満	1万円以上 10万円未満				
1年前イベントでの周知やチラシの掲載	○	○							
全国植樹祭式典等への特別招待者枠の確保	○ (1者あたり 2枠)	○ (1者あたり 1枠)							
実行委員会からの感謝状の贈呈	○								
①式典大型スクリーンへの協賛者名の 掲示	協賛者ロゴ	○	○						
②大会プログラムへの掲載									
③式典会場協賛者ボードへの掲載									
④実行委員会発行の定期刊行物への 掲載						協賛者名	○	○	○
⑤全国植樹祭記念誌への掲載									
全国植樹祭ホームページ・SNSへの 掲出	協賛者ロゴ	○	○	○					
	HPリンク	○	○	○	○				
協賛者名	○	○	○	○	○				
植樹祭支援呼称・シンボルマーク等の使用	○	○	○	○	○				

- ※物品協賛・その他協賛の場合は、実行委員会が協賛内容を金額換算し、金額規模に応じた特典とさせていただきます。
- ※掲載関係については、協賛額の多い順、同額の場合には申込み順、金額及び申込時期とも同じ場合は五十音順とさせていただきます。  
(協賛者多数の場合、少額協賛者についてはまとめて紹介する場合があります。)
- ※協賛額の区分に応じて、文字やロゴの大きさを変えさせていただきます。
- ※1年前イベントでの周知等は、準備の関係上、令和4年2月末までの協賛者とさせていただきます。
- ※新型コロナウイルス感染症対策などにより、特別招待者枠が少なくなる場合があります。
- ※協賛額に応じて、新たな特典を追加する場合があります。

## 協賛募集期間

令和5年3月まで

## 協賛の手続き

実行委員会事務局から手続き方法をお知らせ → 協賛の申込 → 協賛方法の確認等 → 申込受理書の送付 → 資金協賛の納入・物品提供等



## 【お問合せ先】

第73回全国植樹祭岩手県実行委員会事務局 (岩手県農林水産部全国植樹祭推進室 担当 引屋敷(ヒキヤシキ))  
 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11-1 TEL019-629-5810 FAX019-629-5783 e-mail:hiki-ryo@pref.iwate.jp